

【科目紹介】

総合的な学習の時間 (SIMIZUタイム)

清水分校では、学年ごとに「テーマ」を決めて、地域と連携した教育活動を行っています。テーマは、1年「ふるさと体験」、2年「キャリア体験」、3年「介護・福祉体験」です。

1年生は、地元の清水地域を再認識するため、地域の方々の協力を得て様々な体験をします。主な活動として、八幡小学校と合同で「あらぎ島」の田植え・稲刈り、京都大学研究林の先生方と「森林ウォーク」、地元の名産「山椒」の料理教室、そして去年は、燻製工房の方からソーセージ作りや燻製について学びました。



2年生は、来年に迫った進路決定に向けて、自分の希望する職業などについて調べ学習をします。その一環として、3日間のインターンシップ（就業体験）を行い、協力いただける有田川町内の企業で働きます。昨年お世話になったのは、コメリ金屋店、道の駅明恵ふるさと館、特別養護老人ホームしみず園、JAありだ営農センターです。



3年生は、清水地域の最大の課題である「高齢化」に対応するため、有田川町包括福祉センター・社会福祉協議会の協力で「介護・福祉」について学びます。また、夏休みを利用して有田中央高校で1日、本校の福祉担当教員から介護実習の指導を受けます。

